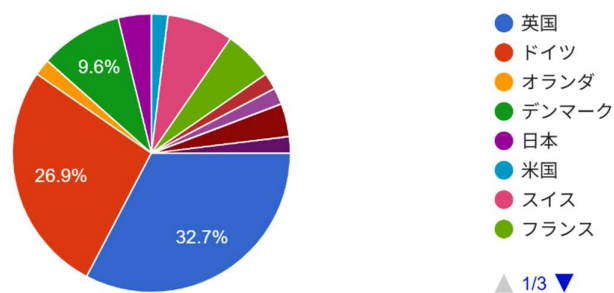


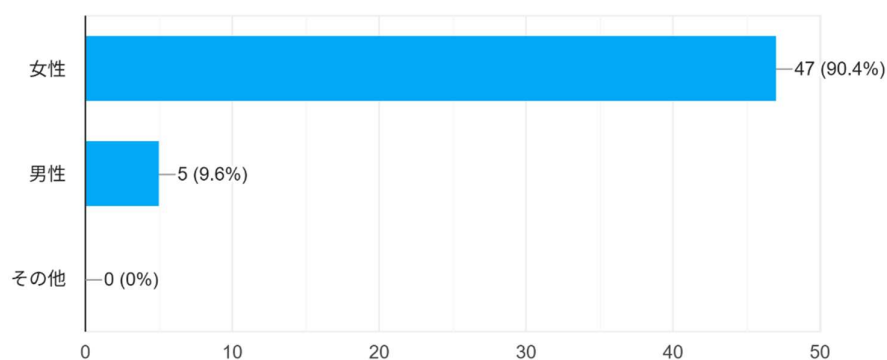
第 12 回欧州日本ネットワーク・英国大会アンケート結果

2025 年 5 月 17 日（土）に英国時間午前 9 時半から開催された先の大会の申込者
約 215 名（参加者は 140 名）にアンケートを依頼し 52 名の方々に回答をいただき
ました。

在住国
52 responses

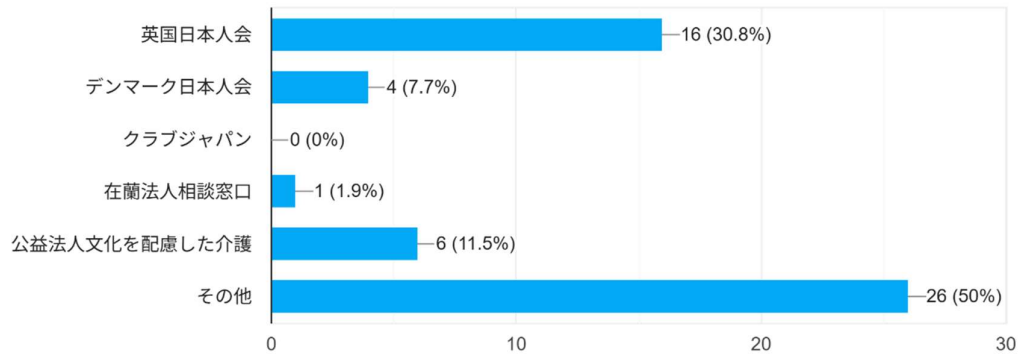


性別
52 responses



ご所属の団体

52 responses



先でその他を選択された方で団体に所属している方は団体名をお教えてください。(25 responses)

Care Team Japan 2名

在英国日本クラブ

ジュネーブジャパクラブ

竹の会（デュッセルドル交流サポートセンター） 2名

公益法人 ライン・マイン友の会 4名

ライン・ネッカー友の会（ドイツ）

ジャムズネット

JAMSNET 日本

JAMSNET-USA, JAMSNET 高齢者支援 NETWORK、NY 日系人会高齢者問題協議会

カナダ邦人医療支援ネットワーク

フランス邦人健康サポートの会、チームオレンジフランス

英国日本婦人会

所属団体正式名在蘭邦人相談窓口

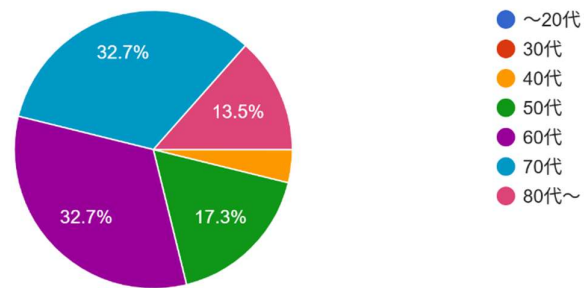
ベルギー日本語教師会

DeJak

フィンランド日本人会

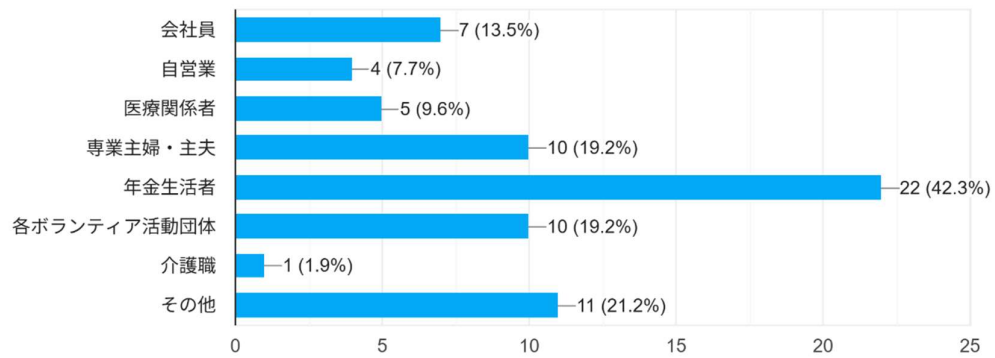
年代をお教えてください

52 responses



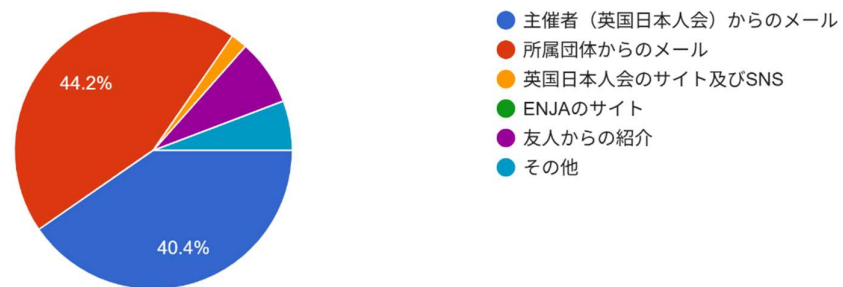
ご職業（複数回答可）

52 responses



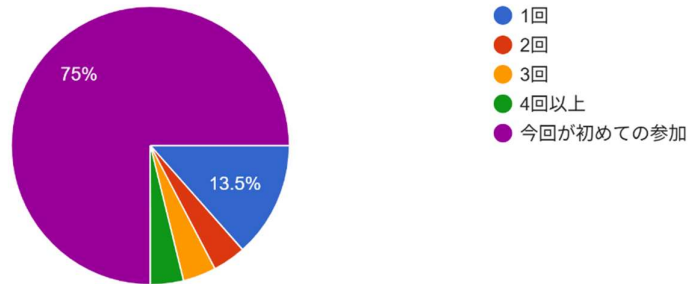
どのように今回の大会をお知りになりましたか

52 responses



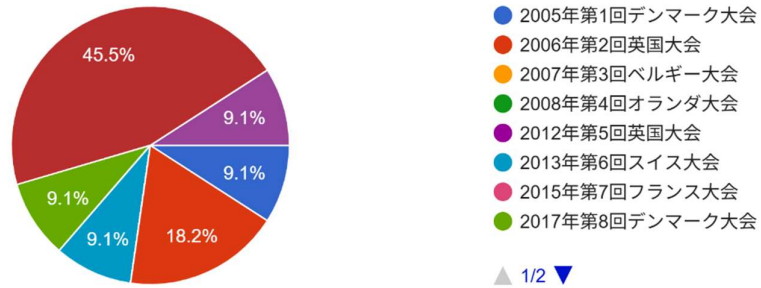
これまでENJA大会に参加されたことがある場合、その回数をお教えてください。

52 responses



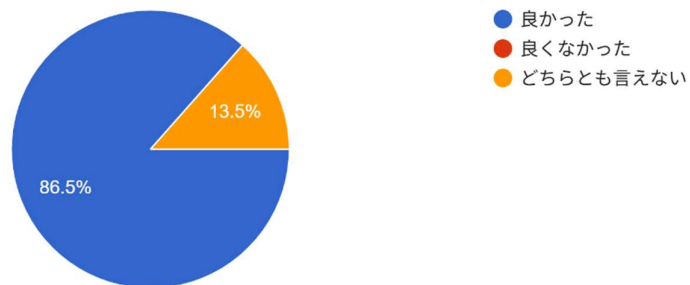
これまで参加された大会をお教えてください

11 responses



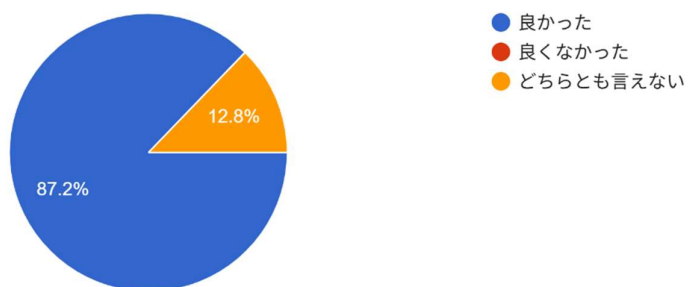
大会の進行について

52 responses



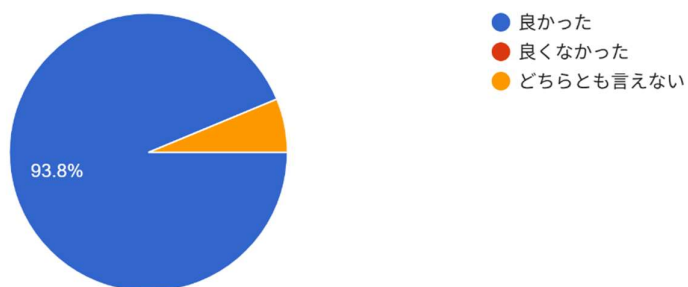
「日本の介護保険制度と日英の制度比較について」の内容について

47 responses



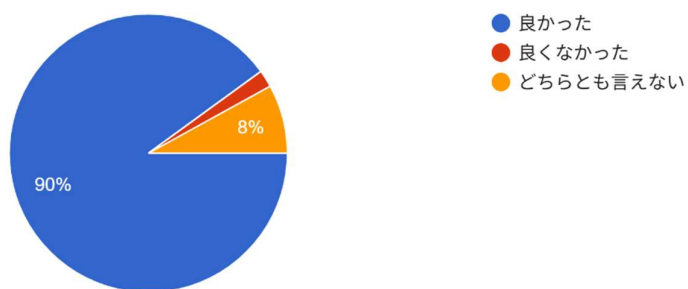
「政策サイドから見る日本の高齢化問題について」の内容について

48 responses

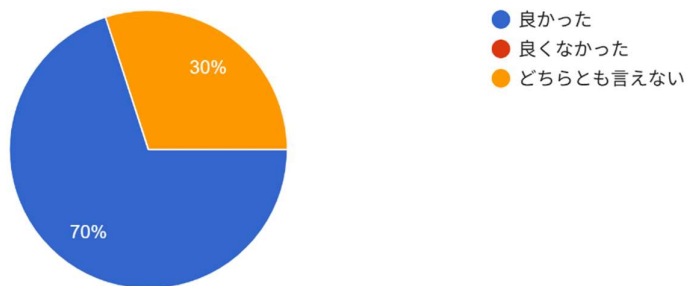


「現場から見る日本の高齢化問題について」の内容について

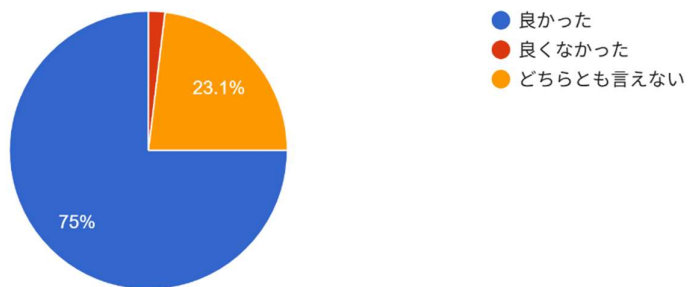
50 responses



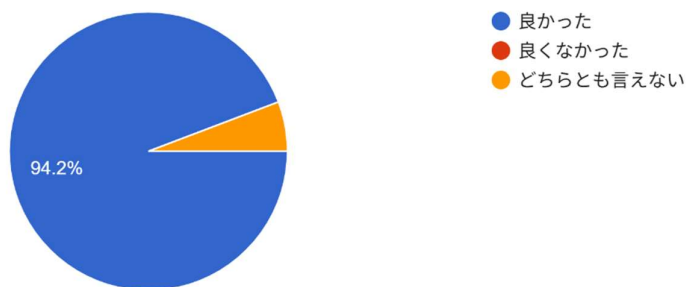
「英国の高齢化問題について」 の内容について
50 responses



パネルディスカッション「欧州の日本人コミュニティにおける高齢化問題」 の内容について
52 responses

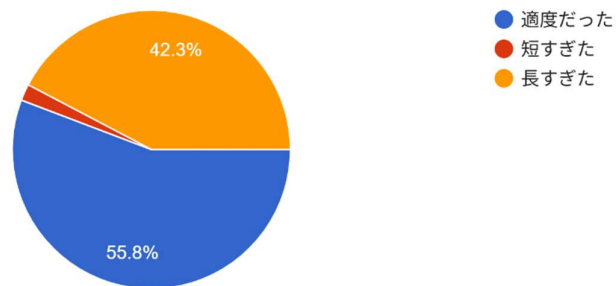


大会を高齢化問題に絞ったことについて
52 responses



大会のプログラムの長さについて

52 responses



大会についてのご意見をお聞かせください（36 responses）

- 今回初めて参加させて頂きました。自身も高齢に近づき、とても関心のあるテーマでしたので、参加させて頂き、ありがとうございました。とても有益な情報と示唆に富むお話で、本当に有益でした。心から感謝致します。欧州の永住者も急増し、また高齢の方も増えている中、今後どのように居住国で生活していくのか、あるいは永住帰国するのか、多くの方々が真剣に思い悩んでいることと思います。このテーマのお話を取り上げて頂くことはとても価値のあることかと思われました。
- 幅広い情報を得ることができ有意義でした。時間短縮のために資料として各団体の沿革資料としていただいていると良いかと思いました。休憩時間があつた方がベターでした。その資料を休憩時間に流していただくとか・・・ありがとうございました。
- 英国の介護制度はドイツとかなり違うことまた日本における高齢者問題やその対策について具体的にお話しいただき、有益であった。
- 大変有意義な内容でした。内容が豊富だっただけに、途中で少し休憩を入れていただけたら、もっと集中して聴けたかもしれません。
- 包括的かつ丁寧な講演を多数聞かせて頂きました。特に、英国と日本の現状につき、全く知りませんでしたので、有難く聞かせて頂きました。
- いろいろな国の現状を知ることができ、比較、理解出来て良かった。

- 高齢者支援 NETWORK を運営秘書・事務的なことを統括しています。NY 朝 4 : 30AM から参加しました。とても貴重な講演を聞くことができました。ありがとうございます。当 NETWORK は世界を結んでいるので、欧州各国の活動や問題をもっと伺いたいと思いました。また実施して頂ければ参加したいです。今後も宜しくお願い致します。
- 大変貴重な情報をありがとうございました。
- いずれ帰国かと模索中です。日本でも受け入れ可能との情報は力強く受け止められました。魅力ありますが魅力があります
- とても勉強になる機会をありがとうございました。スピーカーの方々が使用されていた PPT がシェア可能であれば、聞き逃した部分などもあるので共有してもらえるとありがたいです。次回もぜひ参加したいと思います。
- パネル・ディスカッションの A&Q の部分、短過ぎた印象でした。(講演部分は適度の長さに感じました)。講演開始時に、最後に A&Q がある事を知りたかったです。(質問を準備する時間があったら良かったと思いました。)
- こちらのズームシステムを二つに増やしたことにより、登録したアドレスで入れず、アイフォンで入りました。そのため、最初の講演「日本の介護保険制度と日英の制度比較について」を聞き逃してしまい、残念に思っています。当方、カナダからの遠距離介護に関するハンドブックを作成し、日本の保険制度とカナダのそのの比較をまとめたばかりですので、大変興味があります。もしできれば、録画等を視聴させていただければ幸いです。
- イギリスには介護保険という制度がないことや、年金や介護について日本のそれは制度として、よく考えられているということがわかりました。また今後の課題や、民間団体をもっと活用して入院なくて良い老後をむ目指すことを真剣に考えないといけないと思いました。
- 途中、少し休憩が入ると良かったような気がしました。
- 高齢化というのは誰にでも訪れる問題であり、重要なテーマであったと思う。各セクション、興味深い内容で、あっという間に時間が過ぎた。質問の時間が限られていたのが残念。質問はチャットで、と言われていたが、他者からの質疑応答を聴き

ながら、同時に自分で質問の文章を作るのは時間的に難しかった。準備や進行、ありがとうございました。

- 英国の日本人の高齢化について、永住者の人数、年齢層、男女数など具体的なことが聞きたかったです。
- このたびは大会を拝聴させて頂き、ありがとうございました。普段の生活では得難い貴重な情報や皆様方のご経験やイニシアチブから非常に多くの学びがあり、また励まされました。実は現在、私の周囲で地域在住日本人の晩年を考えていこうという動きがあります。現在いろいろ勉強中なのですが、今回の大会でお見せ頂いたスライド等の資料を共有させて頂ける可能性はありますでしょうか？ どうぞよろしくお願いいたします。
- Green Clinic – 事例を挙げてに在住日本人が直面した過去の事例を挙げて欲しかった。それと要注意すべき点などを医者としての見解を述べて欲しい。
- これまでの大会は、欠席を余儀なくされた 2005 年度を除き全大会参加。2 回のオランダ 大会を主催。
- 日本の現状が、分かり非常に良かった。秋山正子さんの活動は素晴らしく、思いやりのある接し方をされている姿には感動しました。
- 専門家のご見解そしてこの度の高齢者に関わる問題の矢面に立っていらっしゃる方のご見解を伺えたことは非常に興味深く学ばせて頂きました。政府機関の方のご見解はこの国（英国）にお住まいの時間が短いこともあられたのか消化不足をめぐえませんでした。永住者にとってはでございますが、他国にお住まいの方方のご見解等を伺う機会を与えてくださいましたことに感謝を申し上げます。同時に当日に至るまでのアレンジメントこそ本当におたいへんでらした想像いたし、感謝しかございません。ありがとうございました。
- ベルギーには高齢の邦人在住者を対象にした活動団体が存在せず、孤独死や自死する高齢邦人も出てきて心を痛めております。65 歳以上の邦人人口をまず把握し、互助会のような組織を作りたいと思い参加いたしました。英国、オランダ、ドイツ、デンマークの代表の方々のお話は大変参考になり、また既に長年の活動実績があること、とても羨ましく思いました。

- 日本サイドのお二人の心のこもった真摯な行いの感動しました。大会に関しては、今回の参加が初めてで期待が大きかったせいか、少々期待外れのところがありました。海外で人生を終えた。
- 世界時間での開催 時間調整の難しさ理解いたします。今回 講師の秋山さんより情報をいただき参加させていただきました。海外在住の高齢者問題にもう少し深掘りしたお話が聞けたらと思いました。
- とても勉強になりいい大会だった
- イギリスの昼食時間を跨いでのズームでしたので、残念ながら途中で退出をせざるを得ませんでした（他の家族のメンバーの関係で）。中身の濃い大会でしたが、途中で退出せざるを得なかったことが残念でした。
- 政策の背景にある高齢化対策の現状や現場の方々のお話、そして欧州各地の邦人の本件に関する取り組み状況等をうかがい、まず、国は違えど共通する課題であるという認識を新たにし、心強くさえ感じました。また、老後の生活を考える上で、どのような視点や切り口で検討すべきか、多くのヒントをいただきました。このような素晴らしい会を設けていただき、心より感謝申し上げます。
- 講義の方は英国の話が中心だったようで、各国の状況を話してくださる、パネルディスカッションをもっとゆっくり聞きたかった。
- たくさんの情報ありがとうございました。発表時に上方公開されてたスライド、他団体のリンク先、QR コードなど共有できるものがありましたら、可能な限りアクセスできると幸いです。
- 重複した発言が多かった。簡潔なスピーチをするように、各パネリストに事前をお願いしてはどうか？要点を絞ったスピーチを希望します。。
- 後半聞けず、失礼しました。
- このような大会が定期的に行われることはヨーロッパに住んでいる私にとってとても有意義で勉強になる大会です。
- 大変お疲れ様でした。素晴らしい充実した内容で大変役に立ちました。スイスケアチームジャパンの鈴木桂です。今回は後編から拝聴させて頂きました。当日の議事録と各国のスライド及びお話の纏め(スライドが無かった国)を配布されるのでしょ

うか？ヒアリングした内容に間違いが無いかどうか確認したく、スイス内でシェアしようと思っております。

- スペインの地方都市に住んでいるので、このようなオーガナイズされた日本人団体の催しものに参加するのは在欧 25 年で今回が初めてとなります。まさに今日本の母の遠距離介護中で、自分の老後についても考え始めていた時でしたので、非常に勉強になりました。素晴らしくオーガナイズされていて感動いたしました。本当に参加してよかったです。
- 日本その他にお住まいの専門職の方から日本の高齢者問題など新しい情報が聞けて、有意義でした。

大会当日のチャット機能でいただいたコメントについては下記に記載します。

- 家庭科の教科書の内容についてのお話とても納得させていたしました。向こう 3 件両隣の文化ですね。
- 入院から 在宅にできるだけ早く帰ることで、日常生活運動をせざる終えない状況があえてできることも大事なのだと理解しています。役割を持ちながら地域の中で最後まで過ごせることができればと、改めて考えさせています。ありがとうございました。
- 武田先生の素晴らしい深いお話に感動しております。ありがとうございます。
- 秋山先生の人間的暖かさに感動しました。これほどの支援を受けるのはよほど幸運に恵まれた方です。
- 秋山様、実際のご経験を交えながらの貴重なお話、ありがとうございました。
- 質問ではなく感想ですが、フレイルについて個人の自分自身の力(コミュニティの力も含め)を残しつつ、その上で背中を支えてあげるようなケア、そして Reablement の考えは、私の住むオランダで広がりつつある健康の捉え方である「ポジティブヘルス(Positive Health)」にも通じるコンセプトで非常に親近感を感じました。老いることやマルチモビディティ、フレイルをネガティブなものとして捉えず、レジリエンスを高めていく考えは今後高齢社会が進む世界全体にとって益々大切になりますね。加えて、インフォーマルケアを交えながらコミュニティ主体で支え合う事例たくさんご紹介いただき大変勉強になりました。

- お話しありがとうございます！ミモザの家、見学させていただけますか？この8月一時帰国します。脳セラピー折り紙を執筆、米国で免許を持つ芸術療法士です。高齢者との折り紙を表現折り紙療法という独自の方法論で行なっています。折り紙療法協会というグループを2002年に立ち上げました。ぜひ一度伺いたいと思います。よろしくお願いします🙏。
- 色々と学びのある考えさせられる時間でした。ありがとうございました。

以上